

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

蓬田村まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

青森県東津軽郡蓬田村

3 地域再生計画の区域

青森県東津軽郡蓬田村の全域

4 地域再生計画の目標

本村の総人口をみると、2015年10月時点（国勢調査）では2,896人であった。国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）に準拠した人口推計では30年後の2045年1,477人で、2015年に比べて1,419人（49.0%）の減少が予測されている。

また、年齢3区分別の人口をみると、生産年齢人口は総人口に比例して減少し、2015年～2045年に603人（63.6%）の減少が予測されており、また、年少人口の減少割合も大きく、2015年～2045年で173人（59.5%）減少、老年人口は増加し続けるものの2025年に減少に転じることから2015年～2045年で283人（25.9%）の減少と予測されるが、その減少割合が小さいことから2025年を境に生産年齢人口を上回り、2035年には半数を占める予想となっている。生産年齢人口、年少人口が半数を超え減少するうえ、老年人口も将来的には減少が予測されることから、村の総人口は急激な減少を招くと考えられる。

人口減少が進むことで、若者が少なくなり地域の活力がなくなること、働いている人や若者の経済的負担が重くなること、空き家が増加して地域がさびれること、働き手がいなくなること、年金など社会保障制度が破綻することなど、様々な影響が懸念される。

様々な分野で人口減少に歯止めをかけるためには、今後もあらゆる分野でこれまで以上に施策を強化していかなければならない。本計画においては、「誇りある

しごとづくり」「魅力ある故郷づくり」「理想の家庭を応援する地域づくり」「安心して住み続けられる村づくり」を基本目標に掲げ、取り組んでいく。

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与す る地方版総合 戦略の政策分 野
ア	専業農家数	54戸	50戸	政策分野 1
	漁業者数	47戸	42戸	
	トマト出荷量	389 t	400 t	
	ホタテ漁獲高	806百万円	650百万円	
	新規作物の定着及び販売 額向上	5ha	10ha	
	新規就農者数	6戸	10戸	
	シルバー人材バンクの設 置	0組織	1 組織	
イ	観光入込客数	183千人	190千人	政策分野 2
	村産直施設での販売額	8百万円	9百万円	
	移住世帯数	2世帯	3世帯	
	提供可能家屋数	0戸	3戸	
ウ	合計特殊出生率	1.53	1.60	政策分野 3
エ	住民健診受診率	42.40%	43.00%	政策分野 4
	がん検診の受診率	16.39%	20.00%	
	健康寿命（男性）	64.4 歳	65.0 歳	
	健康寿命（女性）	65.3 歳	66.0 歳	
	冬期間の除雪道路	40.1 k m	40.1 k m	
	冬期間の除雪歩道	1 路線	1 路線	

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

蓬田村まち・ひと・しごと創生事業

ア 誇りあるしごとづくり事業

イ 魅力ある故郷づくり事業

ウ 理想の家庭を応援する地域づくり事業

エ 安心して住み続けられる村づくり事業

② 事業の内容

ア 誇るあるしごとづくり事業

本村の基幹産業である農漁業を柱とし、産地としての持続性を確保し、収益力を向上するための強靱な生産基盤づくりとやりがいを持ち、誇りを持って働ける生業づくりに取り組む。後継者育成と移住者や新規就業者に手厚い施策を施す。

また第三セクターであるよもぎたアシスト（株）を初めとする地元企業の強化を図り、新たな雇用を生み出す仕組みづくりに取り組む。

【具体的な取組】

・新規就農者の支援

・たまねぎ、ミニトマトなどの特産品の生産支援 等

イ 魅力ある故郷づくり事業

若年者が故郷に愛着を持ち、一生住み続けたいと思う村づくりを進める。また村外から訪れる人が「また訪れたい」と思う施設や環境をつくる。

基幹事業として交流人口の増加を図るため玉松台カントリーパークを中

心とした、集客力のある施設整備と定住人口の増加のための村営住宅や宅地造成を推進し若者の定住を図る。

【具体的な取組】

- ・電気スタンドの設置
- ・第6次産業化の推進 等

ウ 理想の家庭を応援する地域づくり事業

若い世代が描く理想の家庭づくりを応援し、住み続けたい、また住んで見たいを実現できる施策を行う。子育て環境を充実させ、官民が連携した支援策を講ずるとともに児童福祉分野でも手厚い取組を行い、地域全体で子育てを支援する。

また学校教育、社会教育を問わず、教育環境の充実をはかり、生きがいと多様な学びの場をつくる。

【具体的な取組】

- ・中学生までの医療費無料化の拡充
- ・ICTを活用した授業の導入 等

エ 安心して住み続けられる村づくり事業

県と連携し、短命県返上の取組を行う健康寿命の延伸を目指す。住民健診及び保健指導を拡充し、生活習慣の改善を図る。

また高齢者向けの各種事業を実施し、高齢者の孤立化防止と、健康でいきいきとした生活を送れるように支援する。

自然災害や犯罪に強い村づくりを目指し、防災体制の強化と迅速な情報提供及び避難誘導の体制整備に努める。

【具体的な取組】

- ・よもぎ温泉改修事業
- ・高齢者教室の拡充 等

※なお、詳細は、第2期蓬田村まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

④ 寄附の金額の目安

500千円（2020年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

外部有識者等で構成する「蓬田村総合戦略有識者会議」で毎年度3月に行い、検証結果を蓬田村公式HPにて公表する。また、評価・検証内容に応じ総合戦略の見直しを検討する。

⑥ 事業実施期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

2020年4月1日から2025年3月31日まで